

楽しく学ぶ！シニア世代のための生涯学習講座



札幌国際大学マスコットキャラクター
「コクサくん」

平成 26 年度延受講者数 496 名!!

皆さんも、これからキャンパスライフはじめませんか?
多数のご参加をお待ちしています。

札幌国際大学

～しゃかいじんきょうようがくぶ～

社会人教養^楽部

平成 27 年度
後期

受講生募集

- 申込期間 H27 年 7 月 28 日(火)～H27 年 8 月 28 日(金)必着
 - 申込方法 別紙申込み用紙に必要事項をご記入の上、中面
申込み先宛に、FAX・ご持参又はご郵送下さい。
 - 後期受講期間 H27 年 9 月 17 日(木)～H28 年 1 月 29 日(金)
 - 受講料 1 科目(原則 15 回)につき、7,500 円
- ※語学特別クラスは、1 科目(原則 15 回)につき 15,000 円となります。
- 定員 各科目により異なります。(中面一覽参照)
 - 対象 学びたい気持ちを持つシニアの方なら どなたでも受講できます。

= 受講相談・説明会 =

～平成 27 年 8 月 26 日(水) 15:00～

会場：札幌国際大学 2 号館 1F 211 教室
申込みされた方・受講を検討中の方・話だけ聞いてみたい方等
どなたでも参加大歓迎!! 当日申込も OK!

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

『社会人教養楽部(がくぶ)』とは…

地域貢献の一環として、正規大学・短期大学の授業を学生と
共に受講する大学講座です。

◆ H27年度後期開放予定科目一覧 ◆

科目コード	科目名	担当	曜日	時間	教室	概要
1	日本語学概論	伊藤寛	木	3 13:00～14:30	132	この科目は、日本語とはどのような言語で、どのような点に特徴と言えるものがあるかといった点について、音声・文法・語彙などの話題から基礎的知識を身につけ、そこから日本語に関わる様々な問題を考えられるようになることが目的です。
2	社会言語学	伊藤寛	金	2 10:40～12:10	634	私たちが日常使うことばは、コミュニケーションの道具としての役割を担うばかりでなく、生活場面における様々な社会的・文化的要因と深く関わりあっていることがわかります。この科目では、ことばを考える一つの観点として、社会的要因および文化的要因との関係を探りつつ、ことばの運用を考えます。
3	現代民俗学	大月隆寛	月	3 13:00～14:30	133	この題目での講義は国内ではまだないはずで、民俗学とは文化人類学や考古学などと親戚みないな学問ですが、もとは大学の外で普通の人の「趣味」「道楽」から始まった「民間学」でもあります。そんな民俗学のおもしろさを紹介しながら、「現在」に対応できる新しい民俗学のあり方を考えます。
4	生活文化論	大月隆寛	火	4 14:40～16:10	623	われわれ日本人は「日常」を「豊かさ」をどのように意識していったのかを考えます。「生活」「暮らし」などと称される領域が浮上り自覚されてゆく過程を、主に「戦後」に焦点を絞って見てゆきます。さらにその後の「バブル」に至る80年代爛熟期の「豊かさ」の語られ方や、最近の「地方消滅」論まで視野に入れて論じます。
5	和の精神史	大月隆寛	木	2 10:40～12:10	623	われわれはどのように「日本」「日本人」という意識を持つようになっていったのか。ひとりひとりの中にある「日本」というくその他おおぜい>のココロの歴史を考えてゆきます。以前のモチーフは「外国人の見た日本」などでしたが、ここ数年に引き続いて「貧乏」を糸口にいろいろな工夫しながら展開してみます。
6	日本文化演習	大月隆寛	水	4 14:40～16:10	133	「しらべもの」の具体実践編。09年度以来、ずっと好評なので、今年も引き続き「関西」文化について考えてみます。いわゆる「お笑い」に代表される「関西」文化がどのように全国的に受け入れられていったのか。吉本興業や落語、宝塚歌劇などを糸口に「関西」文化について考えます。
7	北海道の考古学と文化遺産	越田賢一郎	火	4 14:40～16:10	133	北海道の地で生活してきた人々の歴史をたどり、そこに見られる生活の知恵、芸術性など、現代へとつながるものを理解してもらうことを目的とします。考古学はその主たる手段であるが、文献や民俗学的手法も併せて取り入れたい。
8	哲学	水野浩二	月	3 13:00～14:30	131	古代ギリシャから現代までのヨーロッパの哲学者たちの「ものの見方」を理解してみましょう。哲学者たちが残してくれた言葉は、あくまでもヒントに過ぎません。最終的には、自分自身で考えてみなければなりません。
9	心理学	川俣甲子夫	金	4 14:40～16:10	131	この授業は心理学の入門の授業です。心理学の各分野の基礎知識を学びながら、心理学的な見方や考え方を習得することをめざしています。
10	メディア文化論Ⅱ	吉岡精一	火	1 9:00～10:30	132	英語のMEDIA=メディアには「中間、媒体、生活環境、標本保存液、細菌培地、美の素材、巫女・霊媒・中判の紙」という意味があります。「メディア」をこうした語義から読み解き、生活の中にある「メディア」の役割・機能を考えていきます。
11	北方民族論	坂梨夏代	水	3 13:00～14:30	141	北方民族が厳しい環境をどう生きてきたのかを知り、彼らの持つ独自の文化を理解することを目的としています。
12	芸術の歴史	藤垣エミリア	月	2 10:40～12:10	635	この授業を通して、芸術の歴史で代表的なアーティストと作品に出会い、その作品の裏にあった歴史的な背景について学びます。人間はなぜ「美」にあこがれるのか、芸術はどんな役割を持っているか、アーティストたちがどんなことを求めて作品を作るのか、という課題に関して学生とともに答えを見つけ出します。
13	社会思想史	水野浩二	金	4 14:40～16:10	141	「自然」「社会」「人間」をキーワードにして、ヨーロッパの社会思想史の立場から人間社会について考察します。日本との違いも取り上げます。
14	英米文学	石田麻英子	月	3 13:00～14:30	253	イギリスの歴史を概観しながら、名作を鑑賞します。特に映画化された作品について、映像作品も併せて鑑賞します。可能な限り原文にしたしみ、Classicを現代の目で再評価してみましょう。
15	生涯学習論Ⅱ	佐久間章	火	1 9:00～10:30	611	変化の激しい社会にあって、これまでの学歴(学校歴)の重視よりも、いつ学んでも、どこで学んでも、学習歴が適切に評価される生涯学習社会を構築する必要があります。この授業では、生涯学習に関する基本的な理解を図るとともに、国や本道の生涯学習の動向や課題について教示します。
16	家族心理学	品田一郎	火	4 14:40～16:10	211	近年の急激な社会変動によって家族の在り方が大きく変化し、家族をめぐる問題も複雑化しています。現状の家族はどのような状態にあり、どのような問題を抱えているのか、問題を解決するための基本的な視点は何かなどについて、多方面から検討して理解を深めます。
17	認知心理学	岡田顕宏	月	1 9:00～10:30	282	人間の「心」を科学的に解明する認知心理学の手法(実験方法および理論)についての学習がこの講義のねらいであります。講義では、色彩をはじめとする人間の諸認知機能の基盤となる脳神経の基本的なメカニズム、認知心理学的実験や理論について、講義と小実験を通して解説します。
18	園芸療法論	吉崎俊一郎	火	5 16:20～17:50	211	植物及び園芸活動を媒体に療法として行うために必要な基礎的・基本的な知識を学びます。園芸療法実践実習(イネーブルガーデン実習)に向けての基礎的な知識を学びます。植物を媒体とした活動の多様性を知り、学生の個々の学びとどのように関連しているかを考えます。
19	生活と園芸	吉崎俊一郎	金	2 10:40～12:10	211	我々の生活に欠かす事のできない植物。なかでも、園芸作物は生活に潤いと安らぎをもたらしてくれます。園芸の基本的知識や園芸作物の栽培・管理・繁殖法の基礎を学び、健康で心豊かな生活空間を創造することを目指します。
20	日本文学	武井昭也	金	3 13:00～14:30	622	上代から現代までの日本文学の作品と作者、日本人の行動様式や各時代の代表的な価値観に影響を与えてきた文学思潮を概観します。各時代の歴史背景と代表作品や人物を具体的に取り上げながら文学の楽しみを実感していきます。
21	発達臨床心理学	青木美和子	火	2 10:40～12:10	242	発達障害の各障害をとりあげ、それに関する知識を深めるとともに臨床心理学的ケアを学びます。
22	入門カウンセリング	品田一郎 松浦秀太	月	4 14:40～16:10	272	乳幼児、人間発達、家族、コミュニティなど様々な領域に広がる心理学や精神医学の成果を学習し、人間理解を深めます。一般相談や教育相談等の理論方法を学び対人援助に役立ちます。実技を重視した体験型授業によりカウンセリングの基本を学習します。
23	コミュニティビジネス	梅村匡史	水	4 14:40～16:10	245	観光地に代表されるような、地域の特色・特徴に根ざした地域と深い関連を有するビジネスについて考察を加えます。また、地域に根ざしたビジネスの実例を題材にケーススタディを行い、新たな地域ビジネスの可能性を探ります。
24	ビジネスコミュニケーション	丹治和典	水	2 10:40～12:10	242	職場学習論を講義します。人は、職場でどのような他者とかかわり、どのような成長を遂げるのか、また人が成長する職場というものは、どのような組織的特徴を持っているのかについて検討します。
25	観光サービス論	丹治和典	木	3 13:00～14:30	143	移動、滞在に関わる観光場面では交通、宿泊、飲食、土産等の諸事業が成立しています。また、美術館、博物館等の公的施設も観光対象として機能しています。本授業はこれまで蓄積されたサービスの科学分野の知見を基に観光事業におけるサービスの問題を扱います。
26	経済学概論	斎藤正紀	火	2 10:40～12:10	246	経済の仕組みや動きについて理解するための基礎的知識の修得を目的とします。
27	観光政策総論	斎藤正紀	火	3 13:00～14:30	246	観光は、経済、生活・文化、教育、福祉、都市・交通計画など幅広い分野と関わりがあり、その広がりを概観し、観光の全体像を把握することが専門教育を受ける基礎として重要であることから、観光の枠組み(フレーム)が的確に理解できるよう講義を進めていきます。
28	観光政策経済入門	斎藤正紀	月	4 14:40～16:10	246	わが国経済社会の変化の中で、観光が経済に果たす役割が高まってきており、わが国及び北海道にとって観光の振興を通じて、地域経済の効果的な発展を図っていくことが可能であることについて、観光消費と経済の関係を前提に体系的に理解することを目的とします。
29	観光地形成	宮武清志	月	4 14:40～16:10	253	魅力ある観光地、持続可能な観光地形成における課題は広範に亘るが、本講では地域資源およびその活用方針に着目し、タイプ別に事例をまじえ、観光施策、現場におけるマネジメントの視点から地域経営(ヒト、モノ、カネ、情報)を主眼に学習することを目的とします。

科目コード	科目名	担当	曜日	時間	教室	概要
30	北海道の観光	吉岡宏高	月	4 14:40～16:10	132	道内の主要観光地の概略を学ぶとともに、北海道観光の歴史的文脈を踏まえた上で、今後の北海道観光の展開について考察します。
31	ニューツーリズム	吉岡宏高	水	3 13:00～14:30	133	従来のマストツーリズムに対する新しい観光の潮流として、明確なテーマや目的をもった旅行(SIT=Special Interest Tour)が様々な形で出現しています。これらニューツーリズムと総称される新しい旅の形態について、現況を包括的に理解するとともに今後の展開について考察します。
32	国際ビジネス論	井上久志	月	2 10:40～12:10	211	世界は日々一体化を強めています。商品貿易、国際資本移動、企業の海外進出、外国為替相場変動などの現状分析とそれぞれに関連した理論展開を学びます。その上で、米国経済、EU経済、BRICs経済、その他LDCs経済についても理解します。現代を生きるに当たり必須な国際経済の基礎知識を体系的に取得します。
33	ヨーロッパの社会と文化	ブリュノデュボア	水	2 10:40～12:10	622	この講義ではフランスについて勉強します。即ち、フランスの社会、教育制度、現代の歴史、文化、日常生活に関して知識を得、理解を求めます。
34	政治学	横川大輔	水	1 9:00～10:30	231	われわれが生きていくにあたって避けられない、「政治」というものについて考える講義。「主権者」や「民主主義」、「権力」について、そもそもから考えていきます。
35	世界史	横川大輔	木	2 10:40～12:10	231	「歴史の事実を知る」ことが重要なことは論を持ちません。ですが「事実をどう意味づけるか」ということによって、未来が違ってくる可能性があります。この講義では、今まさに問題となっている「欧米VSイスラム」という図式について歴史的にとらえ、その意味付けについて考えてみます。
36	東アジア観光論	横田久貴	金	4 14:40～16:10	142	北海道は近年、アジアからの観光客が大幅に増加しています。そこで、特に東・東南アジアについて、それぞれの国の観光動態について地理的な見方や考え方で観光資源を概観するとともに、観光経済交流の視点で、理解を深めます。
37	ライフプランと経済	関憲治	金	3 13:00～14:30	621	変化する経済環境を踏まえた自らのライフプランについて考えることを目的とします。具体的には、私たちの生活(ライフプラン)に影響を与える経済や金融の基礎知識を身に付けていただきます。その上で新聞(日本経済新聞)記事等を活用しながら、世の中で現実に行き詰っている経済問題などを考えていただきます。
38	マーケティング	牛嶋和夫	月	2 10:40～12:10	631	顧客のニーズを探り、それを満たすための企業活動であるマーケティングについて製品開発、宣伝、販売の一連の流れの中でその役割、重要性について理解を深めることを目的とします。
39	自然地理学(横田)	横田久貴	火	1 9:00～10:30	142	地理学のうち、山や川などの自然に関する地理的なもの見方や考え方の基礎的な概念について学びます。特に北海道の自然地理(山、海、川など)や地形を通じて地理的なもの見方、考え方を養います。
40	自然地理学(濱本)	濱本武司	火	2 10:40～12:10	222	人間の活動の舞台となる自然環境の特色について、地図や関係資料を活用して理解します。また世界の人々はその環境とどのように関わってきたのか、さらに今後取り組まなければならない環境問題について考察することができます。
41	日本国憲法	坂井千之	木	2 10:40～12:10	622	1人の社会人として、また教育職に携わる者として必要な日本国憲法の基礎知識と人権感覚を身に付けるため、憲法の基本的な考え方を学びます。憲法は誰のためにあるのか、憲法の基本原理とは何か、憲法が具体的な問題に対してどのように機能しているのかについて解説します。
42	北海道Ⅱ	鈴木敏正 横田久貴	木	2 10:40～12:10	211 222	北海道について次のテーマで講義を実施し、現地のフィールド・ワークを通じて北海道の自然、歴史・文化、産業に触れ、郷土に関する理解を深め、社会人基礎力の育成につなげます。
43	ブランド戦略	高木秀典	月	2 10:40～12:10	253	現代のビジネス・マーケティングにおいて「ブランド」という考え方は非常に重要な位置を占めています。商品戦略としての考え方から始まったブランド戦略は、企業の存在意義を示すものにまで深化しました。ブランドというものに興味を持ってもらえるよう、事例を含めて考えていきます。
44	情報処理論	小林純	木	5 16:20～17:50	242	情報社会に生きる私たちにとって、情報リテラシーは仕事・生活などさまざまなところで必要となります。この講義では、コンピュータの仕組みや、今では欠かすことのできないインターネットなどのネットワークの仕組み、そして情報の扱い方に関するトピックに触れながら、情報処理の基礎を学んでいきます。

☆条件付きの開放科目

科目コード	科目名	担当	曜日	時間	教室	概要
45	社会学概論 ※H27前期に「社会学」を受講していること	飯田俊郎	月	4 14:40～16:10	632	社会学の基本的な概念をテキストに沿って解説すると同時に、現代社会の問題を最新の事例・データを用いて解説します。なかでも、札幌市都市で観察される事例の紹介に力を入れ、受講生によるフィールドワークの企画・実施・報告を支援します。
46	認知行動療法 ※事前面談要 面談日:9/17(木)2講目か9/24(木)2講目のいずれかの時間帯 場所:橋本研究室(5号館8階02研究室) *面談を受けられる方は、直接橋本研究室へ	橋本久美	木	3 13:00～14:30	622	認知行動療法(CBT)は、世界中の医療・教育・産業等の幅広い分野において科学的効果のある心理療法として認められており、グローバルスタンダード(世界標準)・エビデンスベースド(科学的根拠に基づく)の治療法であるといえます。この講義では基本的な背景理論を理解するとともに、実践的応用法を学びます。

※受講内容の詳細(シラバス)については、HPをご覧ください。受講相談・説明会にて配付いたします。
 ※履修生(一般学生)が少ない科目につきましては、授業を開講しない場合もありますのでご了承ください。
 ※上記一覧の内容は、変更になる場合があります。
 ※一般学生が多数受講の際は、開放できない場合があります。

社会人教養倶楽部 ☆『語学特別クラス』☆

科目コード	科目名	担当	曜日	時間	定員	教室	受講レベル
47	実用中国語	肖勇	火	2 10:40～12:10	20名	633	初級
48	実用ロシア語	大島エレナ	水	3 13:00～14:30	20名	633	初級～中級
49	実用フランス語	ブリュノデュボア	火	3 13:00～14:30	20名	637	中級
50	実用英会話	ジェームスハイター	水	2 10:40～12:10	20名	253	初級～中級

☆受講希望者が3名以下の場合、開講しない場合がありますので、ご了承ください。
 ★受講料 1科目＝15,000円
 ★授業時間 90分×15回 (1週間に1回)
 ★希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。
 ★複数科目受講可能

※どのクラスも前期からの継続レベルです。1回目の授業にご参加のうえ、レベルをご確認ください。

《社会人教養倶楽部のお問い合わせ・申込み》
 札幌国際大学 生涯学習センター(平日9:30～16:30)
 〒004-8602 札幌市清田区清田4条1丁目4番1号
 TEL 011-881-2410(直) / 011-881-8844(代)
 FAX 011-881-6609(直) Eメール t-center@ad.siu.ac.jp
 HP <http://www.siu.ac.jp/research/gakubu/index.html>
 ※ホームページでは、楽部実行委員会企画事業の写真や申込関係書類等を掲載しています。

平成27年度 後期受講申し込みスケジュール

8月～10月 授業スケジュール				受講申込みの流れ
8月21日	金			
8月22日	土			
8月23日	日			
8月24日	月			
8月25日	火			
8月26日	水			受講相談・説明会
8月27日	木			
8月28日	金			受講申込み締切日
8月29日	土			
8月30日	日			
8月31日	月			
9月1日	火			受講決定(希望者多数の科目は抽選)
9月2日	水			受講決定通知書の発送
9月3日	木			
9月4日	金			
9月5日	土			
9月6日	日			
9月7日	月			※9/7までにお手元に届かない場合はご連絡願います。
9月8日	火			
9月9日	水			
9月10日	木			
9月11日	金			
9月12日	土			
9月13日	日			
9月14日	月			
9月15日	火			
9月16日	水			
9月17日	木	後期授業開始	1	キャンセル受付開始
9月18日	金		1	
9月19日	土			
9月20日	日			
9月21日	月			
9月22日	火			
9月23日	水			
9月24日	木		2	
9月25日	金		2	
9月26日	土			
9月27日	日			
9月28日	月		1	
9月29日	火		1	
9月30日	水		1	キャンセル受付締切
10月1日	木		3	※受講料入金開始(指定口座への振込)～10月9日(金)迄

初めての方は、ぜひご参加ください。当日の申込みも受け付けます。

申込み締切後の受け付けはできません。

抽選から漏れた方には、キャンセルが発生した場合の予約番号をお知らせいたします。

30日(水)までは、キャンセルが可能です。定員に余裕のある科目のみ、追加・変更を受け付けますので、ご希望の場合は、必ず事務局へご連絡ください。

この日以降のキャンセルはできません。

※受講料入金につきましては、『2015年度 社会人教養楽部 受講の手引き』5ページをご参照ください。